

■企画展：“絵画 舞鶴港入港『引揚船』”

舞鶴港は引揚港として昭和20年(1945年)から昭和33年(1958年)までの13年間、多くの引き揚げ者、遺骨を迎え入れました。その間、引き揚げに際して日本船籍32隻、アメリカ船籍25隻が使用されました。

企画展では、元海運会社社員の広田 敏(さとし)さんの作品で、舞鶴に入港した「興安丸」「高砂丸」「雲仙丸」などの絵画8点。舞鶴港以外に入港した「千歳丸」「氷川丸」「有馬山丸」の3点を展示します。今回、絵画での引揚船の展示は初めてとなります。

また、常設展示の引揚船模型も絵画に合わせて展示いたします。

- 絵 画： 広田 敏(海上美術集団会員、高知県在住)
- 模 型： 大阪モデルシップの会(平成2年寄贈)
- 会 場： 企画展示室
- 会 期： 平成23年2月16日(水)～平成23年5月16日(月)まで



興安丸



雲仙丸



白山丸



興安丸(模型)



雲仙丸(模型)



白山丸(模型)